

2023年4月6日

認定 NPO 法人マドレボニータ

横浜ゴム株式会社がマドレボニータ「復職支援プログラム」を導入

— 「産後ケア」を活用し社員を支援 —

産後ケアの普及を通じて「産後を起点とする社会問題（産後うつ／乳児虐待／夫婦不和）の解決」を目指す、認定 NPO 法人マドレボニータ（東京都渋谷区、共同代表理事 中桐昌子・山本裕子）は、横浜ゴム株式会社様が福利厚生の一環として、マドレボニータの「復職支援プログラム」を導入、育休中の社員ならびに社員の配偶者（事実婚および同性パートナー含む）の「産後の心身の回復やスムーズな復職」への支援を開始したことをお知らせいたします。

復職支援プログラムのご案内 対象 育休中の社員ならびに社員の配偶者
(事実婚および同性パートナー含む) 横浜ゴム株式会社

赤ちゃんもわたしも笑顔になれる

マドレボニータの産後ケア教室

出産でダメージを受けた心身を適切に回復させ、復職に向けての準備を踏み出す機会として、2023年より産後ケアのプロフェッショナル「認定NPO法人マドレボニータ」のプログラムを導入します。産褥期(産後6-8週間程度)はしっかりと養生をしていただき、育児休業(産後57日目～)以降を目安に教室へご参加ください。パートナーと共に、子育てを健やかにスタートされることを応援しています。

01 対面教室 (120分×4回)

- バランスボール運動
- コミュニケーションワーク
- セルフケア講座

02 オンライン教室 (75分×4回)

- ストレッチ運動
- リフレッシュの対話
- セルフケア講座

教室参加費を会社が全額補助します

- 教室受講料(消費税・保険料含む)の全額補助となります。
- 1回の出産につき1回目の受講に限ります。リピート受講の場合は対象外となります。
- キャンセル料、受講コースの変更手数料、欠席回の振替手数料は自己負担となります。

《お問い合わせ先》

認定 NPO 法人マドレボニータ 広報：桐原、竹原

E-mail：pr@madrebonita.com

大切なのは「産後ケア」

育休初期から心身と環境を整備し、復職や社会復帰への不安を解消

マドレボニータの復職支援プログラムは、企業から社員へのサポートが手薄になってしまう「育児休業中」にフォーカスしています。育児休業中は仕事から離れ、子育てが生活の中心となることで、「本当に復職できるのか」「復職後、育児と仕事を両立できるのか」と不安を感じる人たちが多くいます。企業が福利厚生の一環として「復職支援プログラム」を用意することで、産後の心身の回復やスムーズな復職をサポートすることができます。また、企業にとっても、妊娠・出産や復職を転機とした離職による人材損失防止が期待できます。

マドレボニータの「復職支援プログラム」の主な内容は

- 「産後」や「産後ケア」、「復職準備」をテーマにした研修（対面またはオンライン）が受けられる
 - マドレボニータの「産後ケア教室」を受講する際、に勤務先企業からの受講料補助が受けられる
- というものです。

マドレボニータの「復職支援プログラム」

マドレボニータの「復職支援プログラム」は、育休開始前と育休中の2段階のアプローチで、復職後の自己成長意欲を継続的に高めます

●復職支援産前講座

産前から知っておくべき「育休中の過ごし方」や「パートナーの支え方」について、育休中・復職後に社員自身が実践できる具体的なノウハウをお伝えします。講義にはワークも含まれており、出産や育児の仕事への影響をご自身が理解し、復職後に変わらぬパフォーマンスを発揮できるような環境づくりを促します。

みなさんで一緒に受講していただく集合研修型（対面/オンライン）、もしくは、動画視聴型をお選びいただけます。



●産後ケア教室、産後のオンラインセルフケア教室の受講料補助

マドレボニータ独自の産後ケアプログラムである「産後ケア教室」「産後のセルフケアオンライン教室」の受講料を企業様にご負担いただきます。バランスボールを使った有酸素運動やストレッチといったエクササイズを通して体の回復を促し、復職に前向きな気持ちを喚起するワークを通じて、キャリアの舵を主体的に取り戻すための後押しをします。



《お問い合わせ先》

認定 NPO 法人マドレボニータ 広報：桐原、竹原

E-mail : pr@madrebonita.com

育休中の社員が産後の心身のダメージをしっかりと回復させることで、

- 職場復帰への不安解消
 - 復職に必要な体力と仕事復帰への意欲を取り戻す
 - パートナーと対話しながら、具体的な準備を前向きに進められるようになる
- という効果が生まれます。

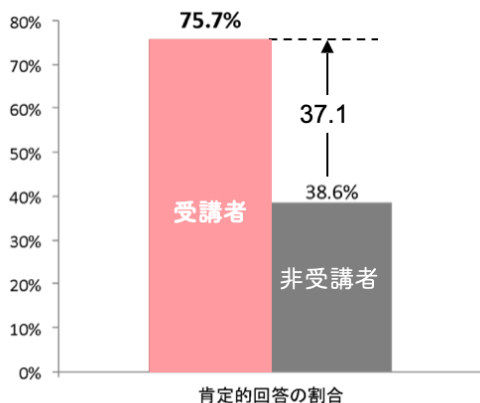
実際に、マドレボニータの産後ケアプログラム受講者は 75.7%が「復職に向けて前向きな気持ちを持つようになった」と回答したのに対し、非受講者は 38.6%。

「育休中に復帰後の自分の価値を高めるようなことをしようという気持ちになったか？」という問いに対して、「はい」と回答したのが受講者 77.3%、非受講者 52.6%という結果が見られました。（2017年 内閣府委託調査事業 / 社会的インパクト評価より）

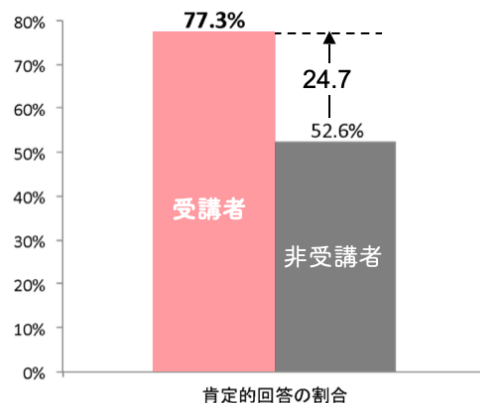
産後ケア教室の効果

産後ケア教室の「受講者」は「非受講者」に比べ、
復職に対する前向きさや育休中における積極性の向上が見られました

Q.「復職」に向けての前向きな気持ちを持つようになりましたか？



Q.「育休中に復帰後の自分の価値を高めるようなことをしよう」という気持ちになりましたか？



2017年 内閣府委託調査事業 / 社会的インパクト評価より抜粋 1n=173, 2n=153, 3n=515, 4n=333

《お問い合わせ先》

認定 NPO 法人マドレボニータ 広報：桐原、竹原

E-mail : pr@madrebonita.com

<横浜ゴム株式会社様の「復職支援プログラム」導入について>

このたび、横浜ゴム株式会社様は「従業員向け復職支援、育児両立支援、および女性活躍推進、男性社員の育児休業取得推進」を目的として、以下の2つのプログラムを導入されました。

●マドレボニータの「産後ケア教室」4回コースの受講料全額補助

対象：育休中の社員ならびに社員の配偶者（事実婚および同性パートナー含む）

教室は対面とオンラインのどちらかから選択可能。

●オンライン視聴版「産前講座」の導入

産後の実態と必要な準備、育休中の過ごし方とパートナーの支え方、よりよいキャリアの変換点にするための産育休中の過ごし方やパートナーシップなどを学べる動画講座です。

【ご担当者の声】

横浜ゴムご担当の渋谷南さん（ダイバーシティ推進タスク）からは今回の導入理由として以下のコメントをいただきました。

マドレボニータさんの講座は、育休を「復職への準備期間」ととらえ、産前から準備する大切さについて学びます。心身の回復について自覚的に取り組むことができる素晴らしいプログラムです。

ぜひ多くの社員に利用してもらい、元気に復職できるよう応援したいと思います。

■マドレボニータの復職支援プログラム

これまでの導入企業数は7社。単発での講座開催も含めると、19社に活用されました。

詳細は、以下の公式サイトをご覧ください。

<https://www.madrebbonita.com/reinstatement-program>

《お問い合わせ先》

認定 NPO 法人マドレボニータ 広報：桐原、竹原

E-mail：pr@madrebbonita.com

認定 特定非営利活動法人マドレボニータ 団体概要



マドレボニータは、「産後を起点とする社会問題の解決」を目指し、1998年より産前・産後のヘルスケアプログラムの開発・研究・普及に尽力してきた NPO 法人です。全国約 60 箇所で「マドレボニータの産後ケア教室」を開催してきました。2015年より法人向けに「復職支援プログラム」も提供しています。2020年からは新型コロナウイルスの影響により外出が難しい状況下においても、産前・産後の精神的・身体的ケアを届ける方法はないかと試行錯誤を重ね、オンラインでの産後セルフケア教室を開発、展開。また現在は、自治体と協働での講座開催も多数行っております。

団体名：認定 特定非営利活動法人マドレボニータ

代表者：中桐昌子、山本裕子（共同代表理事）

所在地：東京都渋谷区恵比寿 1-15-9 シルク恵比寿 403

創 立：1998年9月3日

法人設立：2008年2月29日（認定取得：2017年11月16日）

事業内容：産後ケア教室の開催、指導者の養成・認定、産後に関する調査・啓発

URL：<https://www.madrebonita.com/>

《お問い合わせ先》

認定 NPO 法人マドレボニータ 広報：桐原、竹原

E-mail：pr@madrebonita.com